

科目名	歴史文化概論 I					単位	2.0
担当教員	安藤 弥						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	1501

●授業のテーマ  
歴史学入門

●到達目標  
歴史文化を研究していくために必要な学問的基礎知識を習得する。

●学習内容(授業概要)

歴史文化（とくに日本史・東洋文化史）を研究していくために必要な学問的基礎知識について概説する。前半では歴史学の理論と方法をめぐるさまざまなテーマを講義し、後半では最新の研究状況に基づきつつ、さまざまな研究分野を紹介し、学生それぞれの研究テーマの選択について助言・指導する（歴史研究における先行研究や基本史料の探し方、図書館や研究室などの使い方なども指導する）。

●学習内容(授業計画)

1. 序論—歴史とは何か—
2. 講義 1—1 歴史文化とは何か
3. 講義 1—2 ある歴史研究者の取り組み
4. 講義 1—3 時代区分論
5. 講義 1—4 地域社会論
6. 講義 1—5 歴史資料論
7. 講義 1—6 歴史認識論
8. 中間総括
9. 講義 2—1 研究テーマの選び方
10. 講義 2—2 日本古代史の研究テーマ
11. 講義 2—3 日本中世史の研究テーマ
12. 講義 2—4 日本近世史の研究テーマ
13. 講義 2—5 日本近代史の研究テーマ
14. 講義 2—6 東洋文化史の研究テーマ
15. 総括（まとめ・理解度の確認）

●準備学習・事後学習の内容

準備学習では歴史文化に関わる参考文献を読んでみる。事後学習では講義内容について講義ノートや配布プリントを利用しつつ復習すること。

●成績評価方法・基準

平常点（受講姿勢など）50%・試験（筆記・レポート）50%

●テキスト（必携）

（なし—講義ノートや配布プリントの活用を推奨します）

●参考文献／その他

『歴史学入門』（有斐閣、1992年）  
（その他、適時、紹介します）

●履修上の注意

当たり前のことですが、講義中の私語・携帯電話等は厳禁です。